

## 令和7年度 障害者支援施設 和光学園 地域連携推進会議 議事録

日 時:令和8年2月14日(土) 10:00~11:30

場 所:障害者支援施設 和光学園 応接室

出席者:7名

【利用者】 障害者支援施設和光学園 ご利用者代表

【利用者家族】 和光学園家族会 会長

【地域の関係者】 海道町 町内会長

・指宿章子(社会福祉法人愛光会 理事長、障害者支援施設和光学園 施設長)

・日高龍一郎(障害者支援施設和光学園 副施設長)

・坂下直人(障害者支援施設和光学園 サービス管理責任者)

・中村康弘(障害者支援施設和光学園 主任生活支援員)

### 1. 開会の挨拶(指宿章子理事長)

・開催の挨拶及び地域連携推進会議の目的の説明。

### 2. 出席者の紹介

・上記参照

### 3. 議題

#### (1) 地域連携推進会議について

・厚生労働省が示す「地域連携推進会議の手引き」を引用し、説明を行う。

・手引書別添資料4「地域連携推進員の手引き」については、全員へ配布。

#### (2) 施設の紹介

##### ①施設の概要・沿革

・施設の理念と基本方針、法人及び当施設の沿革を説明。

##### ②事業の内容

・現在実施している障害者支援施設(生活介護・施設入所・短期入所・日中一時)・障害児入所施設(一時保護を含む)・おひさまキッズ・巡回等療育支援事業の説明。

##### ③ご利用者の状況

・各事業の現在のご利用者の男女構成、年齢別人数、障害支援区分の状況等について説明。

##### ④職員の状況

・全職員42名の職種別内訳とそれぞれの業務内容について説明。

#### (3) ご利用者の日常生活

・日常のサービススケジュールと、ご利用者の普段の過ごし方その他、特別な行事やご家族等との面会、外出、外泊の状況について説明。

#### (4)和光学園の運営状況

##### ①障害福祉サービスの報酬制度

・各事業のご利用者のサービス利用までの流れと、施設が報酬を受けるまでの流れを説明。

##### ②施設を取り巻く状況・課題

・施設ご利用者の高齢化、介護人材不足、地域移行や介護保険優先原則といった国の方針等、障害者支援施設を取り巻く状況を説明。

・今後地域の関わり方についてもご意見を伺う。

#### (5)ご利用者の権利擁護の制度・取り組み

・施設における職員あるいは第三者による苦情受付制度の整備状況と、公的機関による苦情受付制度の説明。

・福祉サービスに関する人権侵害実態調査報告の説明。(口頭にて)

#### (6)防災対策

・BCPをはじめ現在整備済みの防災計画について、防災訓練や防災研修の取り組み状況、行政や各種団体等と締結している防災協定について説明。

#### (7)虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会の活動報告

・委員会の事業活動の内容について説明。

・身体拘束の内容、身体拘束の要件、身体拘束に必要な書類、身体拘束に関する職員研修等について説明。

・令和7年度の事故報告、ヒヤリハット報告の件数及び取り組みについての説明。

#### (8)施設見学

・障害児入所施設、障害者支援施設、食堂、訓練棟等の視察を実施。

・平面図を使用し、ご利用者の居住環境、生活状況の説明。

(9)意見交換(質疑応答)

【海道町町内会長より】

○質問事項

Q・ご利用者(児童部)は携帯電話を持っているのか?

A・個人で所持している事はないが、Wi-Fi 設置にて共用タブレットやテレビにてネット利用や YouTube を楽しまれています。

Q・築50年と話があったが、これまでに大小を含め火災の発生は無かったか?

A・小さなものも含め、火災発生 of 案件はありません。

Q・夜間は夜勤者が1名で見ているのか?

A・児童部に宿直者1名、成人部に夜勤者1名、一時保護者に宿直者1名の計3名で夜間対応を行っています。

○ご意見等

・初めて施設の中を見た感想として、他を見たことが無いため比較対象となるものは出せないが、特に問題は無いように感じ、印象は良かった。

・築50年ということもあり、施設のハード面に課題が出てきそうな印象を受けた。

・もし火災が発生した場合に施設正面に消火栓があるが、消防団や消防署職員が駆け付けた時に、直ぐに接続できるよう整備して欲しい。

(一般の人でも接続して使用する事は可能だが、自衛消防団を組み使用資格を得る必要があるとのこと)

【家族会会長より】

○ご意見等

・職員の方々も明るく、利用者の方々も明るい表情で印象は良かった。

・成人部のプレイルームに設置された壁掛けテレビが、もう少し大きいサイズでも良かったのでは。また児童部にも同様のテレビ設置をしてはどうか。(今回は児童部ご利用者の自立へ向けた必需品を購入したため、次回検討する旨を伝える)

・訓練棟へプロジェクターを設置してはどうか。家族会総会を含め様々な場面で活用できるため、家族会からの寄付という形でも良いので。

(家族会総会時に普段の活動状況を見て頂く事にも活用できるため、検討する旨を伝える)

4.閉会

・次回は特別支援学校関係者、また花岡学園関係者など、教育関係者も交えて開催したいと考えています。この点を踏まえ、次回開催時期については学校の夏季休業中の期間を検討したいと考えます。

(春季、冬季は感染症の懸念もあるため)

文責 坂下